

記者発表資料
令和3年7月15日
医療政策課地域医療第一班
担当：半澤・島貫
電話：022-211-2622

東北自動車道多重衝突事故に係る災害派遣医療チーム（DMAT）医療救護活動に対する 感謝状の贈呈について（東日本高速道路株式会社 東北支社）

1 概要

令和3年1月19日の正午頃に、宮城県大崎市古川の東北自動車道下り線で発生した車130台以上が巻き込まれた多重衝突事故に対し、災害派遣医療チーム（DMAT）が現場で医療救護活動に当たったことが、事故被害の最小化及び高速道路の早期再開に繋がったとして、東日本高速道路株式会社東北支社から、関係者に感謝状が贈呈されたもの。

2 事故の概要

- (1)日 時 令和3年1月19日（火）正午頃
- (2)場 所 東北自動車道下り線（古川ICから北に約2km：大崎市古川桜ノ目地内）
- (3)事故車両 130台以上（乗用車、トラック、バス他）
- (4)関係者 約200人（うち救急搬送19人）
- (5)その他 事故発生時の天候 吹雪（視界20m 北西の風15.6m）

3 チーム活動

- (1)派遣チーム数 2チーム（大崎市民病院、仙台市立病院 各1チーム）
※チームは医師、看護師等により構成
- (2)医療救護活動 応急処置、現場トリアージ、搬送調整 など
- (3)活動時間 事故発生直後から午後5時前まで（現場撤収時間）

4 感謝状の贈呈

- (1)日 時 令和3年7月15日（木）
- (2)場 所 宮城県庁
- (3)受領者 事故当日、陣頭指揮を執った仙台市立病院の医師が代表受領